

令和2年12月23日



# 株式会社ゆで太郎システム 御中

## ゆで太郎夢基金による充当事業 (中間報告)

<累計寄付総額 93,459,169円>



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

## 寄せられた寄付金 累計11,503,439円(令和2年11月末現在)

法人名	寄付日	寄付額
株式会社ゆで太郎システム	令和2年4月8日	1,497,854
株式会社ゆで太郎システム	令和2年5月13日	1,089,597
株式会社ゆで太郎システム	令和2年6月10日	1,144,974
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	令和2年6月19日	39,874
セイブショウジ株式会社	令和2年6月30日	1,962
セントフーズ株式会社(ゆで太郎東北地区本部)	令和2年6月30日	351,372
サントリービバレッジサービス株式会社	令和2年6月30日	45,136
株式会社ゆで太郎システム	令和2年7月10日	1,428,712
株式会社ゆで太郎システム	令和2年8月11日	1,459,907
株式会社ゆで太郎システム	令和2年9月10日	1,528,529
株式会社ゆで太郎システム	令和2年10月7日	1,434,003
株式会社オリエンタル商事	令和2年10月20日	1,072
株式会社ゆで太郎システム	令和2年11月11日	1,479,514
株式会社オリエンタル商事	令和2年11月20日	933

## 令和2年度 ゆで太郎夢基金による修正充当事業(案)

事業分野	充当事業	充当金額
国内災害救護事業	①災害対応	6,000,000円
	②新型コロナウイルス感染症対策	4,000,000円
	③地域防災セミナーの開催	4,000,000円
青少年赤十字事業	④教育現場での防災教育の普及	2,000,000円
社会福祉事業	⑤社会福祉施設の資機材整備	2,000,000円
合 計		18,000,000円

各充当事業の内容は、次ページ以降をご参照ください。

日本赤十字社の事業年度は4月～3月末であるため、確定値につきましては、来年度初めに改めてご報告させていただきます。

充当金額は若干調整させていただく場合がございますが、その際は国内災害救護事業①災害対応にて調整させていただく予定でございます。

夢基金を次の事業に充当させていただきます。

## ■ 国内災害救護事業

### ① 災害対応(令和2年7月豪雨災害)

令和2年7月の豪雨災害に対して、本社災害対策本部の指揮の下、医療チーム等を現地に派遣して被災された方の救護にあたるとともに、救援物資のマッチング調整・配布、義援金の受付等による支援を行いました。  
新型コロナウイルス感染症対策に十分配慮しながらの活動となりました。



©Atsushi Shibuya / JRCS

豪雨後の人吉市内の様子(熊本県)



©Atsushi Shibuya / JRCS

猛暑の中、感染症対策のためマスク・グローブをして被災された方の診療を行う医師(熊本県)

夢基金を次の事業に充当させていただきます。

## ■ 国内災害救護事業

### ② 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症まん延状況下における国内の災害救護活動において、感染防止に必要な防護具(マスク、フェイスシールド他)を整備させていただきます。



フェイスシールド(イメージ)



マスクを着けて人吉市の避難所を巡回(熊本県)



夢基金を次の事業に充当させていただきます。

## ■ 国内災害救護事業

### ③ 地域防災セミナーの開催

災害が起こった後だけでなく、起こる前の防災・減災にも注力すべく、地域コミュニティにおける「自助」と「共助」の力を高める防災セミナーを全国で開催しています。今年度は、開催見送り、三密回避・感染拡大防止対策をして開催しています。



「自助」「共助」の大切さを学ぶ



ソーシャルディスタンスをとって、マスクを着用してのセミナー開催

夢基金を次の事業に充当させていただきます。

## ■ 青少年赤十字事業

### ④教育現場での防災教育の普及

日本赤十字社が提供した防災教材を、学校教育と組み合わせることで普及してもらうことで、防災意識の定着を図り、身近で災害が発生した際にすぐに活かせるスキルや考え方を伝えています。

今年度は、各地の教育現場で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を防災の取り組みに交えた様々な工夫が見られます。



近年多発する風水害の防災を学ぶ  
小学5年生(宮崎県串間市)

新型コロナウイルス感染症対策として  
市民体育館でスペースを確保して、  
マスクを着用して実施

夢基金を次の事業に充当させていただきます。

## ■ 社会福祉事業

### ⑤ 社会福祉施設の資機材整備

日本赤十字社総合福祉センター(通称:レクロス)の資機材を整備するために使わせていただきます。

本年度は浴室用リフト1セットを整備したほか、車椅子20台を整備する予定です。



レクロスの特別養護老人ホームに整備された浴室用リフト及び椅子のセット

